



イスラム美術コレクションの形成と普及 — 東洋と西洋の眼差しの交叉 —

La formation et la diffusion des collections d'art islamique :
Regards croisés entre l'Orient et l'Occident

2019年9月30日 (月) 14時~17時 Le 30 sept. 2019, 14h-17h
神戸大学 鶴甲第1キャンパス 国際文化学研究科 B棟1階F101教室
Kobe University, Fac. Of Intercultural Studies, F101

14:00-14:05 開会

司会：松井 裕美 (神戸大学専任講師)

14:05-15:25 レミ・ラブリュス (パリ・ナンテール大学教授)
近代ヨーロッパにおけるイスラムの諸美術と表象の危機
— 『東洋』と西洋の交叉—

Rémi Labrusse (Université de Paris Nanterre), *Les arts de l'Islam et la crise de la représentation dans l'Europe moderne : croisements entre « Orient » et Occident*

15:25-15:40 休憩

15:40-16:20 神田 惟 (東京大学東洋文化研究所特任研究員)
大正~昭和期の日本における『ペルシャ/波斯』観の形成と
イスラム美術工芸品の受容について

Yui Kanda (University of Tokyo), *The Formation of the Idea of "Persia" and its Impact on the Collection and Reinterpretation of Islamic Art in Japan from the 1920s to the 1980s*

16:20-16:30 休憩

16:30-17:00 ディスカッション・質疑応答
コメンテーター：稲賀 繁美 (国際日本文化研究センター教授)

聴講：一般公開・予約不要 (お席に限りがございます)
言語：日本語・フランス語 (逐語通訳あり [通訳：小寺 里枝・京都大学博士課程])
助成：科研費 (若手) 「20世紀フランス前衛美術における価値評価システムの形成と美術制度の役割」
後援：美術史学会 連絡先：hiromi.mastui[a]people.kobe-u.ac.jp ([a]を@に変換しお送りください)
アクセス：JR六甲道駅ないしは阪急六甲駅から神戸市バス16・106系統「六甲ケーブル下」行
「神大国際文化学研究科前」停留所下車